

～ かがやく杉谷っ子のために ～

ONE TEAM



島原市立第四小学校
学校だより No.136
令和5年5月30日(火)
文責：校長 大槻浩二

R5 杉谷っ子の心を見つめる教育週間

6月1日(木)から6月6日(火)までの1週間を「杉谷(長崎)っ子の心を見つめる教育週間」として、特に「命の大切さ」を考える機会とし、様々な取り組みを実施いたします。今年度は、4年ぶりに期間中の全ての期間を学校公開日とします。授業参観日は、2日(金)に設定いたしますが、その日以外でもご都合に合わせて授業等の参観ができますのでご来校ください。

2日の授業参観は、「命の大切さ」をテーマとした道徳の授業を行います。詳しい内容については、各学級よりお知らせがあると思いますので、ご参加・ご協力をお願いいたします。

【教育週間中の主な取り組み】

6月1日	「命の本」の読み聞かせ 交通安全自転車教室 ホタル博士の講話(6年)
2日	いのりの日集会 道徳の授業参観・学級部会 杉谷を愛する会(支援会議) ホタル捕り(6年・青少協)
4日	市民清掃
5日	全校朝会(校長講話)
期間中	学校公開日 さわやかあいさつ運動 情報モデル啓発学習 四小スタンダート重点取組

いのりの日

教育週間中の2日(金)には、「いのりの日集会」を行います。平成3年の火砕流による被災の体験を継承し、防災意識を高め「生命・きずな・感謝の心」を大切にする子どもを育てるため、島原市にとっては、とても大切な行事です。

今年度は、保護者のみな様に「災害に関する記憶」についてレポートをお願いしたところ、本当に貴重な体験談がたくさん集まりました。この貴重な資料をもとに、当時の写真を用いながら、子どもたちに当時の様子を伝えたいと思います。この貴重な資料は、今後の学習に生かすものとなりました。ご協力に感謝します。



島原市立第四小学校
 公開期間: 6月1日(木)～6月6日(火)
(注) 公開期間は、天候等により変更される場合があります。最新情報は、学校だよりをご覧ください。

■主な学習内容
 6/1(木) 図書ボランティアによる読み聞かせ (18:30)
 交通安全自転車教室 (3年: 9:30, 5年: 10:30, 6年: 11:20)
 2(金) いのりの日集会 (9:30)
 杉谷を愛する会(学校支援会議) (12:30)
 授業参観・学級部会 (13:55)
(中めや左様を大切にすることを育む機会を待っています。)
 4(日) 市民清掃

いのりの日キャンドル作り

5月22日(月)、3・4年生が「いのりの日キャンドルづくり」をおこないました。まず、語り部の方から、雲仙普賢岳噴火災害のことについて、お話を聞きました。続いて、災害記念館の方をはじめとする関係ボランティアの皆様により方を教えていただきながら、キャンドルを作りました。

一人一人、自分の想いを込めて作ることができました。6月3日に災害記念館で行われる追悼行事「いのりの灯」には、代表児童が参加して、キャンドルに点灯する予定です。



「ありがとう」のちから

先週の土日は、サッカー・バレーボール・ラグビー・ソフトボールなど、たくさんの社会体育大会で子どもたちの学校外での活躍を目にすることができた。時間が合わず、全てを見ることはできなかったが、また次の楽しみにしたい。

バレー部の県大会出場、サッカー部フットサル県大会出場、ソフト部の優勝など結果も素晴らしい。何より子どもたちの一生懸命な姿がすばしかった。

次の日、何人かの児童が「応援ありがとうございました」と声をかけてくれた。それを求めて応援に行っているわけではないが、やっぱりうれしいし、「また行きたい」と思わせる。

勝利や技能も大切だが、「心」が伴ってこそ、誰からでも応援される真のアスリートなのだ。

そのことは、大谷翔平選手の様々なエピソードが証明してくれている。

では、親への「ありがとう」はあったのか？

親のサポートを当たり前だと勘違いしていないか。

指導者への感謝はもちろん、自分たちのために休みの日に送迎や支援をしてくれることへの感謝をプレーで示すことは当然、「今日もありがとう」の言葉を親こそ求めるべきである。人生の先輩として。

「ありがとう」の言葉や行為にスポーツだけではなく、社会で必要な力が見えてくるように思う。

※ 例年より暑くなる日が早く、多くなっているような気がします。子どもたちには、帽子着用や水分補給を呼びかけていますが、外で遊んだ後は汗びっしょりです。汗拭きタオルを毎日持たせるようにお願いします。



第四小学校ホームページ

【URL】 <https://4sho.shimabara-edu.com/>

※ ホームページは、1日1回確認する習慣を！



←QRコードで
ジャンプ！